

県政の動き

10月11日(火)～12月10日(土)

- 10月14日(金) 2011かごしまの新特産品コンクール
- 10月28日(金) 平成23年度県戦没者追悼式
- 11月1日(火) 11月は本格焼酎の日!!
- 11月2日(水) ★平成23年度県民表彰
- 11月2日(水) ★日中友好を語る鹿児島シンポジウム
- 11月2日(水) 若者のための就職面談会
- 11月4日(金)・5日(土) 九州グリーン・ツーリズムシンポジウム
- 11月6日(日) オレンジリボン・キャンペーン
- 11月7日(月) ★岐阜・鹿児島姉妹県盟約40周年記念式典
- 11月9日(水) ★鹿児島県企業立地懇話会
- 11月11日(金)・13日(日) ★第65回全国お茶まつり鹿児島大会 in 霧島
- 11月12日(土) ★「女性に対する暴力をなくす運動」街頭キャンペーン
- 11月13日(日) ★鹿児島港新港区複合一貫輸送ターミナル整備着工式典
- 11月14日(月) 静岡県との防災協定締結
- 11月17日(木) 平成23年度県障害者保健福祉大会
- 11月19日(土)～20日(日) かごしま環境フェア・新エネルギーフェア
- 11月20日(日) 未成年者飲酒防止・飲酒運転撲滅キャンペーン

★は写真入りで紹介

11月2日(水)

平成23年度県民表彰



前列左から川井田さん、立川さん、川野さん、伊藤知事、鎌田さん、寺脇さん

県では、県民の福祉に貢献し、特に顕著な功績を挙げられた個人や団体を「県民表彰」として表彰している。本年度は5人の方々を表彰した。

《地方自治部門》

川野 信男 さん

加世田市長 および 元 南さつま市長

加世田市長として3期12年、南さつま市長として1期4年、通算16年の長きにわたり、市民福祉の向上や産業振興など、地域社会の発展に努められるとともに、全国市長会理事などの要職を歴任されるなど、本県地方自治の伸展に大きく貢献された。

《教育文化スポーツ部門》

鎌田 範政 さん

鹿児島県音楽教育連盟会長

県音楽教育連盟会長として、県内の音楽教育の発展に尽力されるとともに、県少年少女合唱連盟理事長などの要職を歴任されるなど、幅広い活動を通じて本県の文化芸術の振興に大きく貢献された。

《保健福祉部門》

立川 俱子 さん

公益社団法人鹿児島県栄養士会会長

県栄養士会会長として、県民の健康づくりなどに尽力されるとともに、日本栄養士会理事などの要職を歴任されるなど、幅広い活動を通じて県民の健康増進と本県の公衆衛生の向上に大きく貢献されている。

寺脇 康文 さん

社団法人鹿児島県薬剤師会会長

県薬剤師会会長として、薬局・薬剤師の資質向上に尽力されるとともに、日本薬剤師会副会長などの要職を歴任されるなど、幅広い活動を通じて県民の健康増進と本県の保健衛生の向上に大きく貢献された。

《産業経済部門》

川井田 幸一 さん

鹿児島県農業協同組合中央会会長

県農業協同組合中央会会長として、本県の農業振興に尽力されるとともに、全国厚生農業協同組合連合会経営管理委員会会長などの要職を歴任されるなど、幅広い活動を通じて、本県産業経済の発展に大きく貢献された。

日中友好を語る鹿児島シンポジウム



シンポジウムでは、元NHKアナウンサーの松平定知氏による基調講演や、作家の石川好氏をコーディネーター、伊藤知事をはじめ各界の代表者をパネリストとするパネルディスカッションなどが行われた。



岐阜・鹿児島姉妹県盟約40周年記念式典



対談では、災害時の相互応援協定のほか、共同観光PRやインターネット上での合同物産展の開催などが話し合われた。



岐阜・鹿児島姉妹県盟約40周年記念式典が、平成23年5月の鹿児島開催に引き続き、岐阜県においても、両県知事をはじめ関係者多数参加の下、開催された。式典では、薩摩義士の顕彰活動や両県の交流活動に熱心に取り組んでいる24団体に対して、感謝状の贈呈を行ったほか、5月に両県知事で合意した「災害時の相互応援」について協定の締結が行われた。

また、式典に先立ち行われた両県知事の

鹿児島県企業立地懇話会



関西を中心とした食品関連企業などを対象に「鹿児島県企業立地懇話会」が大阪で開催され、121社の企業が参加した。本県は、国内でも有数の食料供給基地として、集積が進む食品関連産業の企業誘致に積極的に取り組んでいる。懇話会では、東京農業大学名誉教授の小泉武夫氏による「鹿児島県の地域資源と限りなき可能性」と題した講演が行われた。講演後の交流会では、伊藤知事をはじめ、県内市町長などが企業と意見交換を行い、食品産業における鹿児島県の優位性、立地環境をPRした。

11月11日(金)~13日(日)

第65回全国お茶まつり鹿児島大会 in 霧島



茶生産技術の向上と消費の拡大を図ることを目的とした「第65回全国お茶まつり in 霧島」が霧島市で開催された。

12日には第65回全国茶品評会の褒賞授与などが行われた。

大会期間中は、全国茶品評会の出品茶や農業機械の展示、かごしま百円茶屋の出店、茶手揉みやほうじ茶づくり体験、お茶や特産品の販売などが行われ、県内外から延べ4万人の来場者が楽しんだ。



11月12日(土)

「女性に対する暴力をなくす運動」街頭キャンペーン



11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間のスタートイベントとして、国際ソロプチミスト鹿児島や鹿児島純心女子大学などの皆さんと協力して、鹿児島中央駅前でバルーンリリースや、チラシの配布を行い、「女性に対する暴力は、人権侵害であり、決して許されない」と呼びかけた。

また、夜には、女性に対する暴力根絶運動のシンボルであるパープルリボンにちなみ、観覧車アミューズが紫色にライトアップされた。

期間中は、パネル展やパープルリボンツリーの設置、女性のための法律相談、デートDV防止セミナーなど女性に対する暴力をなくすためのさまざまな取り組みを実施した。



11月13日(日)

鹿児島港新港区複合一貫輸送ターミナル整備着工式典



奄美沖縄航路の拠点である鹿児島港新港区において、荷役作業の効率化、フェリー乗降客の安全性の確保および災害時の海上輸送の確保を目的とした「複合一貫輸送ターミナル整備」に着工することとなり、工事の円滑で安全な進捗を祈念して、鹿児島市内のホテルで着工式典が行われた。式典には、鹿児島県と国土交通省九州地方整備局の共催により、伊藤知事や国会議員など関係者約60人が出席。関係者の祝辞のほか、奄美民謡会による島唄の披露や、関係者と南林寺保育園児による起工イベントが行われ、スイッチを押すと、作業船が起動する様子がスクリーンに映し出された。

